

外国雑誌購読に関するアンケート調査票

以下の各質問についてお答え下さい。

I. 現在、コア雑誌 168 誌は、冊子体と電子ジャーナルの両方で契約しています。コア雑誌の 2007 年契約について、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

- コア雑誌はこれまで通り冊子体と電子ジャーナルの両方を契約すべき
- コア雑誌は電子ジャーナルのみの契約でもやむを得ない
- コア雑誌は冊子体のみの契約でもやむを得ない
- コア雑誌は利用可能であれば電子ジャーナルか冊子体のどちらかのみの契約でよい
- その他
()

II. 2007 年の冊子体の雑誌契約は、定価値上がりや円安の影響により 10%前後の値上がりが予想されています。その対策の一つとして、2005 年一年間の調査の結果、利用の少なかった雑誌の購読中止が考えられます。このことについて、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

- 利用の少なかったものは関連の講座等と相談の上、中止してもやむを得ない
- 全体ではなく、各分野ごとに利用の少ないものを中止する方がよい
- その他
()

III. 現在、冊子体のみで購読している雑誌について、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

- 電子ジャーナルの契約に移行した方がよい
- 冊子体のまま契約を継続した方がよい
- その他
()

今後の慈恵大学としての外国雑誌購読のあり方に対するご意見・ご感想等お聞かせ下さい。

ご協力いただき、ありがとうございました。

提出先：図書館 1 階カウンター

〆切：2006 年 10 月 6 日（金）